

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こどもがつくる信州ミュージアムガイドブック製作事業
事業主体 (連絡先)	こどもヘンテコまほうラボ (長野県北佐久郡軽井沢町長倉1533-9 代表者 島崎 直也)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	469,457円 (うち支援金: 352,000円)

事業内容

小学生(1~4年生)を対象とした、文化教育施設ガイドづくりの連続ワークショップを開催した。参加者の記事を編集して、「信州こどもミュージアムガイドブック」を作成した。ガイドブックは、小学1~4年生を中心に無料配布。

・ガイドブックづくり講座

【概要】全5回連続講座で開催。

【参加者】13名

【内容】

●1回目 新聞記者による取材記事作成講座

開催日: 2017年9月23日(土)

13:00~14:30

講師: 野口 健太郎 氏(信濃毎日新聞記者)

●2回目 プロカメラマンによる写真の撮り方講座

開催日: 2017年9月23日(土)

15:00~16:30

講師: 曾根 理絵 氏(プロカメラマン。軽井沢在住。)

●3回目 担当施設の取材

●4回目 デザイナーによる記事レイアウト講座

開催日: 2017年12月9日(土)

13:00~16:00

講師: 島田 涼子 氏(デザイナー。街づくりや子ども関連のマップ作成の専門家。)

●5回目 振り返り会・ガイドブック発表会

開催日: 2018年3月3日(土)

14:00~16:00



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

子どもたちが、取材し記事を作り、完成したガイドブックを通して地域の子どもたちへ向けて発信できた。

子どもたちの視点で各施設を紹介できたことで、地域の人へ向けて、今まで興味のなかったジャンルの施設へも目を向けてもらえるガイドブックができた。

ガイドブックを通して、多くの人へ多様なジャンルの施設に興味を持ってもらえることが見込まれる。

また、佐久広域の様々な施設を取り上げたことで、地域の子ども達と保護者の方へ、近隣にある施設だけでなく、広く他の地域の施設にも興味を促し、佐久広域の文化施設を活用してもらうことに繋がると見込まれる。

今後の取り組み

来年度、佐久地域の子どもたちが自分の住んでいる地域を対象に、未来から見た佐久地域のミュージアムやお話を作って発信する活動を計画している。

子どもたちの視点で佐久地域を新たに見つめ直し、楽しい発見と創造が生まれることを目指したい。また、地域に向けて発信していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ① 子どもたちが多様なジャンルの文化に触れる機会をつくる
- ② 子ども・保護者たちが、近隣にある文化教育施設だけでなく、広く他の地域の文化教育施設と出会える環境づくりを目指す。

※ 自己評価【 B 】

【理由】

- ① アート、歴史、科学等、様々なジャンルを扱う施設を取材することで、子ども達がそれぞれ今まで興味のなかったジャンルの文化に触れる機会を作ることができた。ガイドブックを通して、多くの人へ多様なジャンルの施設に興味を持ってもらえることが見込まれる。
- ② 佐久広域の施設を掲載したガイドブックを通して、近隣にある文化教育施設だけでなく、広く他の地域の文化教育施設を紹介できた。